

●第二中学校校舎の建て替えに関する住民説明会【令和6年6月13日（木）18時半～ 於：弘前市民体育館】意見等一覧

意見・質問	回答
<p>1 企画提案内容と比較して全体的にすっきりとした印象。体育館と武道場を建て替えるときにはそれぞれを屋内で接続させることもできるのかなと思った。</p> <p>学年コモンが特に良い。トイレが近くにある、学年のまとまりができやすく、共有スペースが設けられていて、クラス同士の交流も期待できる。一方で、スクールザックや部活道具などの収納スペースをどこに確保するのが気になる。また、先生の待機スペースは、トラブル対応などを考えると特別支援教室エリアより普通教室エリアにあったほうが良いのではないかと。</p> <p>大階段（二中ステップ）は、音漏れや空調が効きづらいこと、ごみが舞い上がりやすいことなどがデメリットとして考えられる。この大階段を設けることとした理由と、お考えのメリット・デメリットを伺いたい。</p>	<p>生徒のための収納スペースは教室の出入口側にまとめて配置している。現在は教室の後方に収納スペースが設けられているが、新校舎では教室の後方を授業等で有効利用するため、学校と協議を重ね、このような対応案とした。また、コート掛けのスペースは学年コモンに設ける予定。</p> <p>先生の待機スペースに関して、特別支援教室エリアは、特別支援学級の生徒の安全確保等を考慮して固定のスペースを設けている。普通教室エリアは、学年コモンの流動性や柔軟な利用が制限されてしまうことを懸念して固定のスペースを設けていないが、様々なレイアウトが可能であるため、先生の待機スペースとすることもできる。</p> <p>大階段（二中ステップ）の音漏れに関しては、大階段廊下側の壁に展示棚を設けるなどして、普通教室などに直接音が伝わらないよう配慮している。空調に関してはトップライトを設けて効率的に校内の空気を循環させるほか、冬季間は居住域空調を検討している。</p>
<p>2 小中高いずれも雨天時は保護者の送迎が多いように思う。駐車場は何台確保するのか。また、晴れている日は歩車分離の動線計画によって生徒の安全が確保されると思うが、雨天時の送迎車の乗り降りに関してはどのように生徒の安全を確保するのか。</p>	<p>駐車場は130台分確保する。冬期間も100台以上駐車可能。</p> <p>正門の生徒用出入口の門幅は6m確保し、車両用出入口は対面通行が可能となる門幅を確保する。車の乗り降りに関しては車両が滞留・転回できるロータリーを設ける。</p>